

事業所名

Sunny

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

3月

14日

法人（事業所）理念	知的障がい児（者）等がスポーツを通し、障がいのハンディを乗り越えていながら、団体行動の協調性、社会参加と自立の可能性を高めていく。また、就労支援や生活支援を含めた社会生活を支援していくことで、健常者との交流を深め、多くの人々に認知してもらい、将来、知的障がい者が豊かな生活を送ることができるよう、質の向上に貢献することを目指す。		
支援方針	障害児の心身の特性をふまえて、スポーツ育成を行いながら日常生活における基本動作等と集団生活への適応訓練、児童の発達に応じた療育訓練を行う。		
営業時間	9時	00分	18時00分まで
	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	自身の健康管理を気にかけて行動できることを増やす 自身の身辺整理の向上や荷物の管理の意識の向上を図る 排泄の自立を促す 心身の健康維持のサポートを行う	
	運動・感覚	様々なスポーツを通して楽しみながら運動スキルの向上を図る 身体の使い方や体幹を鍛えるなど日々の生活の質の向上に繋げる	
	認知・行動	視覚、聴覚、触覚などの感覚を活用して、必要な情報から認知機能への発達を促す ワーキングメモリを増やし行動に移せることを増やす 時間を意識して行動出来る力を養う	
	言語 コミュニケーション	コミュニケーション能力の向上を図る 児童同士で話し合い検討できる機会を設ける 自身の気持ちや意思を言葉で伝える力と相手の思いに寄り添い耳を傾ける力を養う	
	人間関係 社会性	仲間と協力する力を高め協調性を養う 挑戦する力ややり遂げる力を養う 集団でのルールを理解し行動できる力を培う	
家族支援	家族からの相談に対し助言やサポートを行う 子どもに関する情報の提供と子どもの発達上の気付きの促しとその後の支援 兄弟姉妹等の支援	移行支援	健常のチームと一緒にスポーツをする機会を設ける 精神的に強い不安や緊張を示す児童に対し、安心できる環境づくりを行い達成感や自己肯定感を高めていく
地域支援・地域連携	地域の施設を利用し活動などの普及、関係性の構築を図っている 保育所などに必要に応じて連携を図る会議に参加	職員の質の向上	指導実践の実施 研修の実施 安全管理対策の実施
主な行事等	参観日、スポーツテスト、スポーツ大会、遠足(外出活動など)		